

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	「五感で学ぼう！」子ども自然体験プロジェクト		事業開始年度	平成20年度		作成責任者
担当部局庁	自然環境局		担当課室	総務課自然ふれあい推進室		室長 堀上 勝
会計区分	一般会計		上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	・生物多様性国家戦略2010 ・21世紀環境立国戦略		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	関係省庁と連携し、農山漁村での自然体験や国立公園内での自然保護官の業務体験等五感で学ぶ原体験を通じて、人としての豊かな成長など次世代を担う子ども達の育成を図るとともに、自然と人との共生や生物多様性保全について子ども達を始め関係者の理解を深める。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	自然体験活動の取組の工夫点、課題やその対応策等の検討を行い、Webサイトでの発信などにより、全国の取組地域に情報提供を行う。 また、子ども達が農山漁村に滞在しながら五感で学ぶ原体験としての自然体験を効果的かつ確実に実施できるよう、自然体験プログラムの開発・提供等を実施するほか、豊かな自然地域において、環境省自然保護官やパークボランティア等の指導を受けながら、自然観察会等の様々な自然保護活動を実施し、自然環境保全の大切さなどを学べるようにする。					
実施状況	全国のNPO法人等を対象に自然体験プログラムの実施状況をアンケート調査し、優良事例についてヒアリング等を行うとともに、環境省のホームページ上で、自然体験プログラムの実施概要等について、情報提供を行うためのコンテンツの作成を行うとともに、山・海・里における自然体験プログラムを開発した。 また、子どもが国立公園自然保護官の仕事を体験するプログラムの企画・運営を全国20箇所において実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		26	22		
	執行額		27	19		
	執行率		100.8%	89.3%		
	総事業費(執行ベース)		27	19		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	事業については、事業者との間での連絡・打合せ会議を行いながら実施するとともに、報告書等により、事業進捗や事業状況の適確な把握に努めている。また、地方事務所では、必要に応じて、現地においてアドバイス等を行いながら事業を実施している。				
	見直しの 余地	事業見直し等のため、21年度で終了。				
予算   監視 の 効 率						
補 記						

環境省  
19.2百万円  
事業の発注等

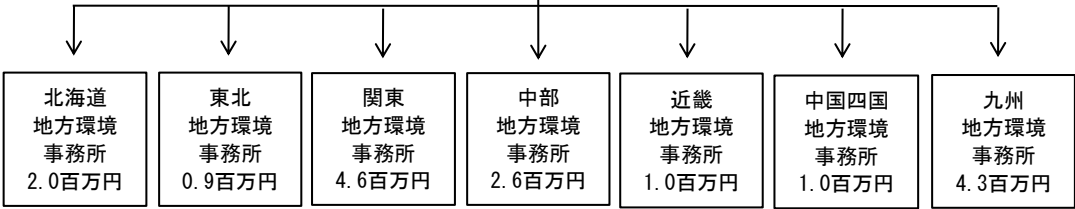
(本省分)

【総合評価】

A. (株) 知識経営研究所  
2.8百万円

子ども体験活動の実施状況調査、子ども自然体験活動等に関する情報提供等

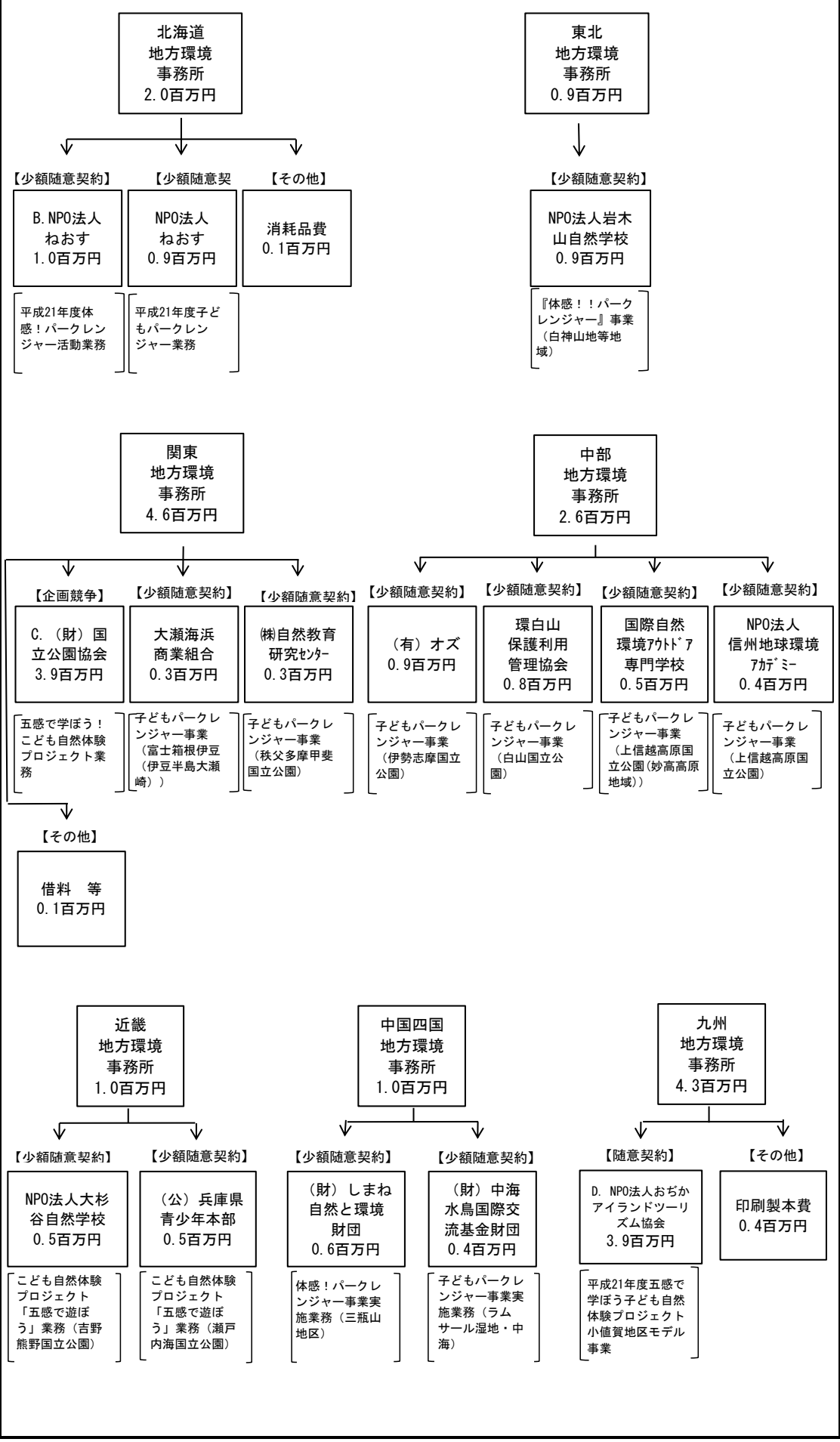
(地方事務所分)



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

次ページへ

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)



**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)知識経営研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	子ども体験活動の実施状況調査費等	3			
計		3	計		0
B.NPO法人ねおす			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成21年度体感！パークレンジャー活動業務	1			
計		1	計		0
C.(財)国立公園協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	五感で学ぼう！こども自然体験プロジェクト業務	4			
計		4	計		0
D.NPO法人おぢかアイランドツーリズム協会			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成21年度五感で学ぼう子ども自然体験プロジェクト小値賀地区モデル事業	4			
計		4	計		0